### 谷戸沢処分場の水質等調査結果について (令和4年度)

今回公表する調査結果は、循環組合が日の出町・日の出町第3自治会と締結した「公害防止協定・細目協定」、「保全検討委員会提言」(なお、「保全検討委員会」は平成11年5月13日に改組され、新たに「技術委員会」が発足した。)及び「環境保全調査委員会決定」に基づき実施している浸出水原水等の各種水質並びにその他の調査(発生ガス等)に関するもので、令和4年度の結果である。調査結果については、令和5年6月5日の「第49回技術委員会」において問題とすべきものはないと評価された。さらに令和5年6月20日の環境保全調査委員会で検討されたものである。

#### 1 水質調査結果の概要

水質調査は、公害防止協定に基づき、浸出水原水、地下水集排水管、地下水管No. 2、下水道放流水、防災調整池、モニタリング井戸等について調査を実施した。また、保全検討委員会提言及び環境保全調査委員会決定に基づき、本設モニタリング井戸等について調査を実施した。調査項目は、生活環境の保全に関する項目(生活環境項目)、人の健康の保護に関する項目(健康項目)等である。

#### 1-1 公害防止協定に基づく調査

( ⇒1頁)

#### ア 生活環境項目、一般項目

- ・ 生物化学的酸素要求量 (BOD:6.8~13 mg/L) 及び化学的酸素要求量 (COD:16~25 mg/L) の濃度は、低い水準で推移した。これは、埋立終了や最終覆土層施工に伴って、廃棄物から洗い出される有機物量が減少しているためと考えられる。
- ・ 全窒素 (135~167 mg/L) については、過去の変動の範囲内であった。
- ・ その他の項目については、特段の変化は見られなかった。

#### イ 健康項目

- ひ素(0,002~0,004 mg/L)が検出されたが、公害防止協定の基準値(0.3 mg/L)を満たしている。
- 1,4-ジオキサン(0.035~0.046 mg/L)が検出されたが、埋立が終了しているため参考として測定している。
- その他の基準のある項目は、いずれも定量下限値未満であった。 なお、浸出水原水は、浸出水処理施設で処理し、公共下水道に放流している。

#### (2) 地下水集排水管

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第8項第1号」

 $(\Rightarrow 2 \ \overline{=})$ 

地下水集排水管の水質は、公害防止協定の基準に適合していた。調査結果は、次のとおりである。

#### ア 生活環境項目、一般項目

- ・ 電気伝導率及び塩化物イオン濃度は、過去の変動の範囲内であった。
- · その他の項目については、特段の変化は見られなかった。

#### イ 健康項目

- ・ ひ素 (0.001 mg/L)、1,4-ジオキサン (0.007 mg/L)、ふっ素 (0.10~0.11 mg/L)、ほう素 (0.42~0.72 mg/L) が検出された が、公害防止協定の基準値(ひ素:0.01 mg/L、1,4-ジオキサン:0.05 mg/L、ふっ素:8 mg/L、ほう素:10 mg/L)を満たしている。
- その他の基準のある項目は、いずれも定量下限値未満であった。 なお、地下水集排水管は全量、浸出水処理施設で処理し、公共下水道に放流している。

#### (3) 地下水管No. 2

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第8項第1号」 (⇒3、4頁)

地下水管No.2の水質は、公害防止協定の基準に適合していた。調査結果は、次のとおりである。

#### ア 生活環境項目、一般項目

いずれの項目とも、特段の変化は見られなかった。

#### イ 健康項目

- ・ 鉛 (0.001 mg/L)、ふっ素 (0.08~0.09 mg/L)、ほう素 (0.08~0.11 mg/L) が検出されたが、公害防止協定の基準値 (鉛:0.01 mg/L、ふっ素:8 mg/L、ほう素:10 mg/L) を満たしている。
- その他の基準のある項目は、いずれも定量下限値未満であった。

#### ウ 電気伝導率の常時測定記録

・ 地下水管No. 2の電気伝導率については、図 - 1のとおりであり、過去の変動の範囲内であった。 なお、地下水管No. 2についても、地下水集排水管と同様に全量、浸出水処理施設で処理し、公共下水道に放流している。



### (4) 下水道放流水

〔根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第9項第2号〕 (⇒5頁)

下水道放流水の水質は、公害防止協定の基準に適合するように水処理を行った。調査結果は、次のとおりである。

- ア 生活環境項目、一般項目
- いずれの項目とも、特段の変化は見られなかった。
- イ 健康項目
- ・ いずれの項目とも、特段の変化は見られなかった。

#### (5) 防災調整池

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第9項第1号」 ( ⇒6頁)

防災調整池の水質は、生物化学的酸素要求量を除き、公害防止協定の基準に適合していた。調査結果は、次のとおりである。 なお、防災調整池における公害防止協定の基準値は、平井川の水域類型に合わせ、水質環境基準における河川AA類型の基準値を 準用している。ただし、水素イオン濃度、溶存酸素量及び大腸菌数の基準値については、必要に応じて考慮する。

(河川の水質類型には、AA、A、B、C、D、Eまでの類型があり、AA類型は自然探勝等の環境保全用に適用する厳しい基準である。)

#### ア 生活環境項目、一般項目

- ・ 生物化学的酸素要求量 (8月:1.5 mg/L) が、公害防止協定の基準値 (1 mg/L) を満たさなかったが、これは降雨による土壌 の流入や処分場内における動植物の活動の影響等によるものと考えられる。
- その他の項目については、特段の変化は見られなかった。

#### イ 健康項目

- 硝酸性窒素(0.08~0.14 mg/L)、ふっ素(0.09~0.10 mg/L)、ほう素(0.02 mg/L)が検出されたが、公害防止協定の基準値 (硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素:10 mg/L、ふっ素:0.8 mg/L、ほう素:1 mg/L) を満たしている。
- その他の項目は、いずれも定量下限値未満であった。

#### (6) 場内モニタリング井戸

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第8項第2号」  $(\Rightarrow 7 \sim 9 \, \text{頁})$ 

場内モニタリング井戸(井戸-A、井戸-E、井戸-O)の水質に大きな変動はなく、処分場の影響は見られない。調査結果は、 次のとおりである。

#### ア 地下水連関項目

- ・ 電気伝導率及び塩化物イオン濃度は、過去の変動の範囲内であった。
- ・ 井戸-A、井戸-E及び井戸-0のイオンバランスについては、図-2のとおりであり、処分場の影響は見られなかった。

単位: meq/L 井戸-A 井戸-E 井戸-0 浸出水  $Na^++K^+$  $CI^-$ Na<sup>+</sup>+K<sup>+</sup>  $CI^-$ Na<sup>+</sup>+K<sup>+</sup> CI<sup>-</sup> Na<sup>+</sup>+K<sup>+</sup> CI-R5. 2 Ca<sup>2+</sup> Ca<sup>2+</sup> Ca<sup>2+</sup> HCO<sub>2</sub>-Ca<sup>2+</sup> HCO<sub>2</sub>-HCO<sub>2</sub>-HCO<sub>2</sub>-SO<sub>4</sub><sup>2-</sup> Mg<sup>2+</sup>  $S0_4^{2-}$ Mg<sup>2+</sup> SO<sub>4</sub><sup>2-</sup>  $Mg^{2+}$ SO<sub>4</sub><sup>2-</sup>  $Mg^{2+}$ 500 500

図-2 モニタリング井戸のイオンバランス

#### イ 安全性確認項目

- ・ ひ素 (0.001 mg/L) が井戸-Aから検出されたが、公害防止協定の基準値 (0.01 mg/L) を満たしている。
- その他基準のある項目は、いずれも定量下限値未満であった。

#### (7) 場外井戸

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第8項第2号」 (⇒10頁)

場外井戸(井戸-1下流、井戸-2、井戸-3及び井戸-6)の水質は、塩化物イオン、pH、電気伝導率ともに大きな変動はなく、 処分場の影響は見られなかった。

#### 1-2 保全検討委員会提言及び環境保全調査委員会決定に基づく調査

#### (1) 本設モニタリング井戸

〔根拠:保全検討委員会提言及び環境保全調査委員会決定〕 (⇒11~12頁)

本調査は、埋立地を囲むように掘削された本設モニタリング井戸の水質を調査するものである。なお、本設モニタリング井戸は、 従来から調査している井戸  $(A \setminus B \setminus D \setminus E \setminus F)$  及び平成10年度に新たに設置した井戸  $(G \cap K)$  の合計10本である。

#### 水質連関項目

・全体的に大きな変動はなく、安定的に推移している。

(2) 下流部調査モニタリング井戸 〔根拠:保全検討委員会提言及び環境保全調査委員会決定〕 (⇒13~16頁)

本調査は、防災調整池を囲むように4区域(U区域、L区域、R区域、B区域)に分け設置されている下流部36本の観測孔につ いて、地下水位、水温、電気伝導率、塩化物イオン濃度について調査するものであり、各区域の調査結果は、次のとおりである。

- ・ U区域(防災調整池北側)で測定をした井戸の塩化物イオン濃度の平均値は2.3 mg/Lであった。
- ・ L区域(防災調整池西側で浸出水処理施設のある区域)で測定をした井戸の塩化物イオン濃度の平均値は2.8 mg/Lであった。
- ・ R区域(防災調整池東側)で測定をした井戸の塩化物イオン濃度は2.6 mg/Lであった。
- ・ B区域(防災調整池南側)で測定をした井戸の塩化物イオン濃度の平均値は1.8 mg/Lであった。

#### 1-3 調査結果のまとめ

令和4年度に実施した水質調査の結果は、防災調整池の生物化学的酸素要求量を除き、全ての項目で公害防止協定の基準を遵守し ており、処分場が周辺環境に影響を与えていないことが確認された。

今後とも、注意深くモニタリングし、その変動を監視していくとともに、適切な維持管理に努めていく。

#### 2 その他の調査結果の概要

令和4年度の調査では、脱水汚泥溶出試験、発生ガス、悪臭、底質について調査した。調査結果は、以下のとおりである。

#### (1) 脱水汚泥溶出試験

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第10項〕

( ⇒17頁)

本調査は、浸出水処理施設から発生する生物汚泥及び凝集沈殿汚泥の脱水汚泥について、カドミウム等を測定対象として年に2 回実施するものである。調査結果は、次のとおりである。

- ・ 鉛 (0.006 mg/L)、ひ素 (0.004~0.026 mg/L) が検出されたが、公害防止協定の基準値(鉛:0.3 mg/L、ひ素:0.3 mg/L) を満 たしている。
- その他の重金属等はいずれも定量下限値未満であった。

#### (2) 発生ガス

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第12項〕 (⇒18頁)

本調査は、処分場の安定化指標のひとつであるアンモニア、メタン、二酸化炭素等の発生ガスを測定対象として、Ⅰ期からⅢ期 の埋立地(計4地点)で3ヶ月に1回実施するものである。調査結果は、次のとおりである。

- ・ アンモニア  $(0.2 \text{ cm}^3/\text{m}^3)$  が、 $\Pi$ 期埋立地から検出された。
- ・ 埋立地特有のメタン(0.3 vol%)が、∏期埋立地、二酸化炭素(0.05~1.15 vol%)が、全ての埋立地から検出された。

#### (3) 悪臭

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第14項〕

(⇒18頁)

本調査は、処分場敷地境界において臭気指数を測定対象として、年1回実施している。令和4年度は、8月に調査を実施し、い ずれの調査地点においても、公害防止協定の基準を満たしている。

#### (4) 底質

「根拠:公害防止協定・細目協定書第1条第16項〕

( ⇒19頁)

本調査は、カドミウム等(溶出試験項目)と銅(含有試験項目)を測定項目として、防災調整池において、年1回実施するもの である。2月に実施した調査結果は、次のとおりである。

#### ア 溶出等試験項目

- ・ ひ素 (0.002 mg/L)、ふっ素 (0.05 mg/L)、ほう素 (0.06 mg/L) が検出されたが、公害防止協定の基準値(ひ素:0.01 mg/L、ふっ素:0.8 mg/L、ほう素:1 mg/L) を下回っている。
- ・ その他の項目は定量下限値未満であった。

#### イ 含有試験項目(銅)

• 4.3 mg/kg検出されたが、公害防止協定の基準値(125 mg/kg)を満たしている。

#### 2-1 その他の調査結果のまとめ

令和4年度に実施した水質以外の調査結果は、いずれも公害防止協定の基準を遵守しており、処分場が周辺環境に影響を与えていないことが確認された。

今後も注意深くモニタリング調査を継続するとともに、適切な維持管理に努めていく。

#### 3 調査地点

各種調査の調査地点について、全体図を20頁に示す。また、下流部調査に係る36本の観測孔等の位置を21頁に示す。

東京たま広域資源循環組合 東京都西多摩郡日の出町大久野7642 Tal 042-597-6151

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(浸出水原水)

区分	項目	単位	基準値※	5/11	8/3	11/2	2/1	4年度平均	3年度平均	下限値
生	水素イオン濃度(pH)	_		7. 7	7. 7	7. 7	7. 7	7. 7	7. 7	_
関 活 ―	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L		8. 7	6.8	8.6	13	9.3	14	0.5
るに境 項 の	化学的酸素要求量(COD)	mg/L		23	16	20	25	21	47	0.5
目 保 全	浮遊物質量(SS)	mg/L		3	2	4	5	4	4	1
	透視度	度		>50	>50	>50	>50	>50	>50	_
	色度	度		56	90	50	60	64	62	1
	臭気	_		中腐敗臭	中腐敗臭	微腐敗臭	中腐敗臭	_	_	_
	蒸発残留物	mg/L		10000	10000	10000	13000	11000	13000	5
	全窒素	mg/L		145	135	138	167	146	165	0.06
	アンモニア性窒素	mg/L		130	109	130	146	129	150	0.01
<u></u>	全りん	mg/L		0.07	0.08	0.10	0. 15	0.10	0. 16	0.05
般 — 項 —	亜鉛	mg/L		0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.01
	銅	mg/L		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
	溶解性鉄	mg/L		0. 2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.1
	溶解性マンガン	mg/L		0.8	0.8	1.0	0.9	0. 9	1. 0	0.1
	フェノール類	mg/L		ND	0.01	0.01	0.02	0. 01	ND	0.01
	全クロム	mg/L		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
	塩化物イオン	mg/L		5890	5560	5410	7260	6030	6790	0.1
	電気伝導率	$\mu  \mathrm{S/cm}$		17700	17100	17100	21300	18300	21300	10
	カドミウム	mg/L	0.09	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	全シアン	mg/L	1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.02
	有機りん	mg/L	1	-	ND	_	ND	ND	ND	0.01
	鉛	mg/L	0.3	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	六価クロム	mg/L	1.5	-	ND	_	ND	ND	ND	0.02
1 L	ひ素	mg/L	0.3	_	0.002	_	0.004	0.003	0.004	0.001
	総水銀	mg/L	0.005	-	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	-	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
人	ジクロロメタン	mg/L	0.2	_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
(7) (7 <del>1)</del>	四塩化炭素	mg/L	0.02	-	ND	_	ND	ND	ND	0.0002
健康	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	-	ND	_	ND	ND	ND	0.0004
(A)	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	-	ND	_	ND	ND	ND	0.002
保	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	_	ND	_	ND	ND	ND	0.004
護	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
に関	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0006
B   -	トリクロロエチレン	mg/L	0.1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
項	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0002
目	チウラム	mg/L	0.06	_	ND	_	ND***	ND	ND	0.0006
L	シマジン	mg/L	0.03	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0003
1 L	チオベンカルブ	mg/L	0.2	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	ベンゼン	mg/L	0.1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	セレン	mg/L	0.3	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	1,4-ジオキサン	mg/L		_	0.035	_	0.046	0. 041	0. 036	0.005
L	硝酸性窒素	mg/L		_	2. 78	_	1.72	2. 25	2. 90	0.05
	亜硝酸性窒素	mg/L		_	0.34	_	0. 27	0. 31	0. 35	0.02
	ふっ素	mg/L		_	0.16	_	0. 26	0. 21	0. 18	0.05
	ほう素	mg/L	1 1	_	3.0	l –	3.8	3. 4	3. 4	0.02

<sup>※</sup>準用基準「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める総理府令(昭和48年総理府令第5号)」の第3条、別表第6の基準を準用

<sup>※</sup>廃棄物の埋立が終了しているため、金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令の一部改正(平成25年6月)による1,4-ジオキサン等の測定は参考実施。

<sup>※※</sup>今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更。

<sup>※※※</sup>共存物質による測定妨害のため、定量下限値を0.0006mg/Lから0.003mg/Lに変更。

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(地下水集排水管)

区分	項目	単位	基準値※	5/11	8/3	11/2	2/1	4年度平均	3年度平均	下限値
関活	水素イオン濃度(pH)	_	5.7~8.7	7.6	7. 5	7. 7	7.4	7.6	7.5	_
生活環境の	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	300	11	16	12	9. 2	12	8.0	0.5
項に境の	化学的酸素要求量(COD)	mg/L		3. 4	3. 0	2.5	3. 9	3. 2	6.2	0.5
目保	浮遊物質量(SS)	mg/L	300	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
	温度	度	40	20.6	23. 2	21. 3	17. 2	20.6	20.5	_
	透視度	度		>50	>50	>50	>50	>50	>50	_
	色度	度		8	6	6	6	7	7	1
	臭気	_		微土臭	無臭	微土臭	微土臭	_	_	_
	蒸発残留物	mg/L		1600	2300	2100	3200	2300	2600	5
	全窒素	mg/L	120	14. 2	18. 9	16. 3	28.6	19. 5	23. 2	0.06
	アンモニア性窒素	mg/L		6.55	7. 75	8. 44	16.8	9.89	14. 2	0.01
	全りん	mg/L	16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
般	亜鉛	mg/L	2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
項	銅	mg/L	3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
目目	溶解性鉄	mg/L	10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1
	溶解性マンガン	mg/L	10	0.2	0.2	0.2	0.5	0.3	0.3	0.1
	フェノール類	mg/L	5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
	全クロム	mg/L	2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油)	mg/L	5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.5
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油)	mg/L	30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.5
	よう素消費量	mg/L	220	ND	ND	1	ND	ND	ND	1
	塩化物イオン	mg/L		819	1120	1020	1750	1180	1330	0.1
	電気伝導率	μS/cm		2710	3560	3310	5770	3840	4530	10
	カドミウム	mg/L	0.003	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0003
	全シアン	mg/L	検出されないこと	_	ND	-	ND	ND	ND	0.02
	有機りん	mg/L		_	ND	-	ND	ND	ND	0.01
	鉛	mg/L	0.01	_	ND	-	ND	ND	ND	0.001
	六価クロム	mg/L	0.05	_	ND	_	ND	ND	ND	0.005
	ひ素	mg/L	0.01	_	ND	_	0.001	ND	ND	0.001
	総水銀	mg/L	0.0005	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
人	ジクロロメタン	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
の健	四塩化炭素	mg/L	0.002	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0002
康	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0004
MR   の	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
保	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	_	ND	_	ND	ND	ND	0.004
護	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
に	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0006
関	トリクロロエチレン	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
すっ	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	_	ND ND	_	ND	ND ND	ND ND	0.001
る	1,3-ジクロロプロペン チウラム	mg/L	0.002	_	ND ND	_	ND	ND ND	ND ND	0.0002
項目	シマジン	mg/L	0. 006 0. 003	_	ND ND		ND ND	ND ND	ND ND	0.0006
	シマンン チオベンカルブ	mg/L	0.003		ND ND	_	ND ND	ND ND	ND ND	0. 0003 0. 001
	ベンゼン	mg/L	0.02		ND ND	_	ND ND	ND ND	ND ND	0.001
	セレン	mg/L mg/L	0.01		ND ND	_	ND ND	ND ND	ND ND	0.001
	1,4-ジオキサン	mg/L mg/L	0.01		ND ND	_	0. 007	ND ND	ND ND	0.001
	クロロエチレン <b>※※</b>	mg/L mg/L	0.002		ND ND	_	ND	ND ND	ND ND	0.0002
	が	mg/L mg/L	0.002		8. 86	_	8. 03	8. 45	7. 16	0.0002
	明酸性 <u>室</u> 素 亜硝酸性窒素	mg/L mg/L			0.63	_	0. 53	0.58	0.73	0.05
	型明酸性室系 ふつ素	mg/L mg/L	8		0. 03	_	0. 55	0. 58	0.73	0.02
		mg/L mg/L	10		0. 10	_	0. 11	0.11	0.09	0.05
<u> </u>	(よ)糸 ※商用其準「一般     (本))			 		フノい 人 / ロガチャー				0.04

<sup>※</sup>適用基準「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令(昭和52年総理府・厚生省令第1号)」地下水等検査項目

に係る別表第二下欄に掲げる基準を適用(生活環境の保全に関する項目、一般項目、ふっ素、ほう素については、「下水道法施行令(昭和34年政令第147号)」 「第9条の4第1号から第33号まで掲げる物質」及び「日の出町下水道条例(平成2年条例第12号)」「第13条及び第13条の2に掲げる物質」を準用)。アンモニア性窒素は自主測定項目。 ※※クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)

<sup>※※※</sup>今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更

<sup>※※※</sup>今年度より六価クロムの下限値が0.02から0.005~変更

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(地下水管No.2)

区分	項目	単位	基準値※	5/11	8/3	11/2	2/1	4年度平均	3年度平均	下限値
	水素イオン濃度(pH)	——————————————————————————————————————	5.7~8.7	7.3	7. 3	7.6	7. 5	7.4	7.5	一
関する項目生活環境の保	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	300	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 5
る年現るに境	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	000	0.8	ND	ND	ND	ND	0.8	0. 5
目保	浮遊物質量(SS)	mg/L	300	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
	温度	度	40	17. 6	19. 0	17. 8	14. 7	17. 3	17. 2	
	透視度		10	>50	>50	>50	>50	>50	>50	_
				2	2	2	2	2	2	1
				無臭	無臭	無臭	無臭			
		mg/L		330	370	340	430	370	400	5
	全窒素	mg/L	120	0.68	0. 62	0.65	0.46	0.60	0.80	0.06
	アンモニア性窒素	mg/L	120	ND	0.04	ND	0. 40	0. 02	ND	0.00
	全りん	mg/L	16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 05
	<u> </u>	mg/L	2	ND	ND	0.01	ND	ND	ND	0. 01
般	銅	mg/L	3	0.02	0. 01	0. 07	0.01	0. 03	0. 03	0. 01
項	溶解性鉄	mg/L	10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1
目	溶解性マンガン	mg/L	10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1
	フェノール類	mg/L	5	ND	ND	ND ND	ND	ND	ND	0. 01
	全クロム	mg/L	2	ND	ND	ND ND	ND	ND	ND	0. 01
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油)	mg/L	5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 5
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油)	mg/L	30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 5
	よう素消費量	mg/L	220	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
	塩化物イオン	mg/L	220	36. 9	45. 1	36. 9	86. 5	51. 4	60. 3	0. 1
	電気伝導率	μ S/cm		490	515	483	725	553	601	10
	カドミウム	mg/L	0.003	-	ND	-	ND	ND	ND	0. 0003
	全シアン	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 02
	 有機りん	mg/L	快田CAUSV CC		ND	_	ND	ND	ND	0. 02
	鉛	mg/L	0.01		ND	_	0.001	ND	0.003	0. 001
	 六価クロム	mg/L mg/L	0.05	_	ND	_	ND	ND	ND	0.005
	 ひ素	mg/L	0.03		ND	_	ND	ND	ND	0.001
	総水銀	mg/L	0.0005		ND	_	ND	ND	ND	0. 0005
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0005
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと		ND	_	ND	ND	ND	0. 0005
人	ジクロロメタン	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 002
の	四塩化炭素	mg/L	0.002		ND	_	ND	ND	ND	0. 0002
健	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0004
康	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
の	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0. 04	_	ND	_	ND	ND	ND	0.004
保	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.004
護	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
に	トリクロロエチレン	mg/L	0.000	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0000
関す	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
3	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0002
項	チウラム	mg/L	0.006	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0002
目目	シマジン	mg/L	0.003	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0003
	チオベンカルブ	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0003
	ベンゼン	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	セレン	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	_	ND	_	ND	ND	ND	0.005
	クロロエチレン※※	mg/L	0.002	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0002
	硝酸性窒素	mg/L	5.002	_	0. 52	_	0.40	0.46	0.64	0. 05
		mg/L		_	ND	_	ND	ND	ND	0. 03
	金の素	mg/L	8	_	0.09	_	0.08	0.09	0.08	0. 02
	ほう素	mg/L	10	_	0.09	_	0.08	0. 10	0. 10	0. 03
	(は)米 ※   ※   ※   ※   ※   ※   ※   ※   ※   ※					1 11 4 (877				0.04

※適用基準「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令(昭和52年総理府・厚生省令第1号)」地下水等検査項目

に係る別表第二下欄に掲げる基準を適用(生活環境の保全に関する項目、一般項目、ふっ素、ほう素については、「下水道法施行令(昭和34年政令第147号)」

<sup>「</sup>第9条の4第1号から第33号まで掲げる物質」及び「日の出町下水道条例(平成2年条例第12号)」「第13条及び第13条の2に掲げる物質」を準用)。アンモニア性窒素は自主測定項目。 ※※クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)

<sup>※※※</sup>今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更

<sup>※※※</sup>今年度より六価クロムの下限値が0.02から0.005へ変更

## 令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(地下水管No.2水の電気伝導率常時測定記録)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4年度	3年度
平均値 ( µ S/cm)	507	496	450	537	534	513	478	630	621	720	742	737	(年平均) 580	(年平均) 593
最大値 (μS/cm)	637	561	509	751	698	658	586	853	675	954	1,146	1,074	(年最大) 1,146	(年最大) 1,165
最小値 ( μ S/cm)	453	451	420	449	431	420	435	521	590	628	615	518	(年最小) 420	(年最小) 381

平均値は、毎日の12時における測定値の月間平均値である。 最大値、最小値は、1時間毎の測定値の月間最大値及び月間最小値である。

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(下水道放流水)

区分	項目	単位	基準値※	4/13	5/11	6/1	7/6	8/3	9/2	10/5	11/2	12/7	1/11	2/1	3/1	4年度平均	3年度平均	下限値
関 生	水素イオン濃度(pH)		5. 7~8. 7	7. 6	7. 5	7. 3	7. 3	7. 4	7. 3	7. 4	7. 5	7. 5	7. 3	7.4	7. 3	7. 4	7.6	-
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	300	ND	0.8	ND	ND	0. 5	0.9	ND	ND	ND	1. 4	1. 3	1. 0	ND	0.6	0.5
する項	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	000	7. 4	6. 9	3. 9	3. 5	3. 6	4. 4	4. 3	4. 9	6.8	7. 3	8. 4	7. 9	5. 8	11	0. 5
目保	浮遊物質量(SS)	mg/L	300	2	9	4	1	ND	2	9	9	5	4	5	1.5	3	3	1
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	温度		40	23. 3	24. 7	26. 8	28. 4	30. 1	28. 7	26.8	24. 2	23. 2	20. 1	19. 5	20. 7	24. 7	24. 3	<u> </u>
	透視度		40	>30	>30	>30	>30	>30. 1	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	_
		度																_
	色度	度		24	32	28	18	28	24	18	24	28	28	40	44	28	34	1
	臭気			微土臭		-												
	蒸発残留物	mg/L		6700	7200	7800	5700	5800	6100	5700	7100	9300	11000	11000	11000	7900	8400	5
	全窒素	mg/L	120	2. 37	2.60	2. 48	2. 33	2. 09	2. 23	2. 20	1. 77	3. 06	3. 41	3. 52	3. 40	2. 62	2.85	0.06
	アンモニア性窒素	mg/L		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	0.06	0.06	0.02	0.03	0.02	0.01
	全りん	mg/L	16	ND	0.05													
般	亜鉛	mg/L	2	0.04	0.03	0.05	0.04	0.02	0.02	0.04	0.03	0.04	0.05	0.07	0.06	0.04	0.04	0.01
項	銅	mg/L	3	0.01	ND	0.01	0.01	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	0.02	0.01	ND	ND	0.01
I Â	溶解性鉄	mg/L	10	ND	0. 1													
	溶解性マンガン	mg/L	10	ND	0.1	ND	ND	ND	0. 1									
	フェノール類	mg/L	5	ND	0.01													
	全クロム	mg/L	2	ND	0.02													
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油)	mg/L	5	ND	0.5													
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油)	mg/L	30	ND	0.5													
	よう素消費量	mg/L	220	ND	2	2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4	2	ND	ND	ND	1
	塩化物イオン	mg/L		3680	4010	4060	3070	3050	3200	2860	3780	4060	5180	6210	6220	4120	4390	0. 1
	電気伝導率	μ S/cm		11500	12100	12600	9740	9830	10200	9200	11900	15400	17400	19000	18600	13100	14200	10
	カドミウム	mg/L	0, 03	ND	0.001													
	全シアン	mg/L	0.03	ND	0.001													
	<u>モン</u> テン 有機りん	mg/L	1	ND	0.02													
	台湾が	mg/L	0.1	ND ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND ND	ND	ND ND	ND	ND ND	ND ND	ND ND	0.001
	<u> </u>	mg/L	0. 1	ND ND	0.001													
	**				ND ND													
	ひ素	mg/L	0.1	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 001	ND	0.001	0.001	ND	ND	0.001
	総水銀	mg/L	0.005	ND	0.0005													
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	ND	0.0005													
人	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	ND	0.0005													
の	ジクロロメタン	mg/L	0.2		ND	_	_	ND	_	-	ND	_	_	ND	-	ND	ND	0.002
健	四塩化炭素	mg/L	0.02	_	ND	-	_	ND	_	_	ND	_	_	ND	_	ND	ND	0.0002
康	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	-	ND	-	-	ND	-	-	ND	ı	_	ND	-	ND	ND	0.0004
の	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	_	ND	-	-	ND	_	_	ND	_	_	ND	_	ND	ND	0.002
保	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	_	ND	_	-	ND	_	_	ND	_	_	ND	_	ND	ND	0.004
護	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	_	ND	-	-	ND	-	_	ND	-	-	ND	_	ND	ND	0.001
に	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	_	ND	_	ND	ND	0.0006									
関	トリクロロエチレン	mg/L	0. 1	_	ND	_	ND	ND	0.001									
す	テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	-	ND	_	-	ND	_	_	ND	-	_	ND	_	ND	ND	0.001
る	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	-	ND	_	-	ND	-	_	ND	-	_	ND	_	ND	ND	0.0002
項	チウラム	mg/L	0.06	_	ND	_	ND	ND	0.0006									
目	シマジン	mg/L	0.03	_	ND	_	_	ND	_	_	ND	1	_	ND		ND	ND	0.0003
	チオベンカルブ	mg/L	0. 2	_	ND	_	ND	ND	0.001									
	ベンゼン	mg/L	0. 1	_	ND	_	ND	ND	0.001									
	セレン	mg/L	0. 1		ND	_	_	ND	_	_	ND	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
	硝酸性窒素	mg/L	V. 1		1. 11	_	_	0.99	_	_	1. 26	_	_	1. 33	_	1. 17	1. 23	0.001
	亜硝酸性窒素	mg/L		_	ND	_	ND	ND	0.03									
	型明酸性室系		8	_	0. 18	_	_	0. 14	_	_	0. 13	_	_	0. 19	_	0. 16	0. 15	0.02
	·	mg/L				_			_	_					_			
	ほう素	mg/L	10	_	1. 9	_	_	1. 7	_	_	2. 1		_	3. 2	_	2. 2	2. 4	0. 02
	1,4-ジオキサン ※	mg/L	0.5	-	ND	-	-	ND	_	_	ND	-	_	ND		ND	ND	0.005

※適用基準「下水道法施行令(昭和34年政令第147号)」「第9条の4第1号から第33号まで掲げる物質」及び「日の出町下水道条例(平成2年条例第12号)」「第13条及び第13条の2に掲げる物質」を適用)。アンモニア性窒素は自主測定項目。 ※※今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(防災調整池)

区分	項目	単位	基準値※	5/11	8/3	11/2	2/1	4年度平均	3年度平均	下限値
	水素イオン濃度(pH)	_	(6.5以上8.5以下)	8. 0	8. 0	8. 2	8. 0	8. 1	8. 2	_
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	1	0. 9	1. 5	0.8	0.8	1. 0	1. 4	0. 5
生	溶存酸素量(DO)	mg/L	(7.5)	8. 4	7. 0	7. 9	8.8	8. 0	7. 5	0. 5
関する項目 生活環境の保全に	化学的酸素要求量(COD)	mg/L		2.8	2. 0	1. 6	1.5	2.0	5. 5	0. 5
り境るの	浮遊物質量(SS)	mg/L	25	ND	5	4	2	3	5	1
項保	大腸菌数	CFU/100mL	(20)	1	3	3	ND	2	_	1
日全	全亜鉛	mg/L	0.03	ND	0.004	0.003	ND	ND	0.007	0.003
V-	ノニルフェノール	mg/L	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.00006
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩		0.03	0.0010	0.0001	0.0001	0.0025	0.0009	0.0005	0.0001
	透視度	度		>50	>50	>50	>50	>50	>50	_
	色度	度		13	16	8	9	12	16	1
	臭気	_		微植物性臭	微植物性臭	微植物性臭	微植物性臭	_	_	_
	蒸発残留物	mg/L		160	160	170	180	170	140	5
	全窒素	mg/L		0. 59	0.64	0.33	0.40	0.49	0.77	0.06
<u> </u>	全りん	mg/L		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
般 項	銅	mg/L		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 01
目	溶解性鉄	mg/L		0. 1	ND	ND	0.1	ND	0.1	0. 1
Н	溶解性マンガン	mg/L		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1
	フェノール類	mg/L		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
	全クロム	mg/L		ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
	塩化物イオン	mg/L		2. 2	2. 3	2.3	2.5	2.3	2.7	0. 1
	電気伝導率	μS/cm		208	211	242	294	239	232	10
	カドミウム	mg/L	0.003	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0003
	全シアン	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0.02
	有機りん	mg/L		_	ND	_	ND	ND	ND	0. 01
	鉛	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	六価クロム	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0.005
	ひ素	mg/L	0.01	-	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	総水銀	mg/L	0.0005	1	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	1	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
人	ジクロロメタン	mg/L	0.02	1	ND	_	ND	ND	ND	0.002
(T)	四塩化炭素	mg/L	0.002	1	ND	_	ND	ND	ND	0.0002
健 康	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0004
(D)	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
保	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	_	ND	_	ND	ND	ND	0.004
護	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
に 関	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0006
対す	トリクロロエチレン	mg/L	0. 01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
る	テトラクロロエチレン	mg/L	0. 01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
項	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0002
目	チウラム	mg/L	0.006	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0006
	シマジン	mg/L	0.003	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 0003
	チオベンカルブ	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 001
	ベンゼン	mg/L	0.01	-	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	セレン	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0. 001
	硝酸性窒素	mg/L	10	_	0.08	_	0.14	0. 11	0. 20	0.05
	亜硝酸性窒素	mg/L		_	ND	_	ND	ND	ND	0. 02
	ふっ素	mg/L	0.8	_	0.09	_	0.10	0. 10	0.08	0.05
	ほう素	mg/L	1	-	0.02	_	ND	ND	ND	0.02
	1,4-ジオキサン ※進用基準「水質汚濁に係る環境基準」	mg/L	0.05	_	ND	_	ND	ND	ND	0.005

※準用基準「水質汚濁に係る環境基準について(昭和46年環境庁告示第59号)」別表1「人の健康の保護に関する環境基準」を準用

<sup>(</sup>生活環境に関する項目については、別表2「生活環境の保全に関する環境基準」1(1)河川 アの表 AA類型(平井川)及びイの表 生物Aを準用。

ただし、水素イオン濃度、溶存酸素量、及び大腸菌数の()内の基準値については必要に応じて考慮する。)

<sup>※※</sup>今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更

<sup>※※</sup>今年度より大腸菌群数から大腸菌数へ変更

<sup>※※※</sup>今年度より六価クロムの下限値が0.02から0.005~変更

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(井戸-0)

区分	項目	単位	基準値※	-***	8/4	-***	2/9	4年度平均	3年度平均	下限値
	アンモニウムイオン	mg/L		_	0.01	_	ND	ND	ND	0. 01
	塩化物イオン	mg/L		-	2. 1	_	2. 2	2. 2	2.3	0. 1
地	硫酸イオン	mg/L		-	2.5	_	1.3	1.9	2.5	0. 1
下	りん酸イオン	mg/L		_	0. 20	_	0.27	0.24	0. 24	0.05
水 [	ナトリウム	mg/L		-	9. 5	_	10.0	9.8	9. 0	0. 1
連	カリウム	mg/L		_	0.6	_	0.7	0.7	0.6	0. 1
関	カルシウム	mg/L		_	10. 2	_	8.3	9.3	8.8	0. 1
推定	マグネシウム	mg/L		_	3. 2	_	3. 5	3. 4	3. 1	0. 1
	けい酸	mg/L			34	_	38	36	35	0. 1
た た	炭酸水素イオン	mg/L			67. 2	_	76.8	72.0	62.7	0. 1
<i>b</i>	溶解性鉄	mg/L		_	0.03	_	0.06	0.05	0.04	0.02
<b>О</b>	溶解性マンガン	mg/L		_	ND	_	ND	ND	ND	0.02
水	化学的酸素要求量(COD)	mg/L		_	ND	_	ND C. C	ND	ND 0.7	0.5
質 –	水素イオン濃度(pH)	-		_	6. 6	_	6.6	6.6	6. 7	_
分 _	電気伝導率	μS/cm			115	_	119	117	113	10
析 _	全窒素	mg/L		_	0. 13	_	0. 12	0. 13	0. 12	0.06
項 _	酸化還元電位	mV			+520	_	+410	+465	+480	1 0.01
	銅	mg/L			ND	_	ND	ND	ND	0. 01
	亜鉛	mg/L			ND ND		ND	ND ND	ND ND	0. 01 0. 005
<b>—</b>	全クロム	mg/L	0.003	<u> </u>	-	_	ND ND	ND ND	ND ND	0.0003
I	カドミウム 全シアン	mg/L			ND ND	_			ND ND	
l		mg/L	検出されないこと				ND	ND		0. 01
	鉛	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
I	六価クロム	mg/L	0.05	_	ND	_	ND	ND	ND	0.005
I -	ひ素	mg/L	0.01		ND	_	ND	ND	ND	0.001
l -	総水銀	mg/L	0.0005	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
l -	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
l	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0005
安 _	ジクロロメタン	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
安 全 性	四塩化炭素	mg/L	0.002		ND	_	ND	ND	ND	0.0002
性	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004		ND	_	ND	ND	ND	0.0004
確認	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0. 1	_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
の	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	_	ND	_	ND	ND	ND	0.004
水	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	_	ND	-	ND	ND	ND	0.001
質	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	-	ND	-	ND	ND	ND	0.0006
分 -	トリクロロエチレン	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
析	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
項	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0002
目	チウラム	mg/L	0.006	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0006
* *	シマジン	mg/L	0.003	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0003
*	チオベンカルブ	mg/L	0.02	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
	ベンゼン	mg/L	0.01	_	ND	_	ND	ND	ND	0.001
[ Γ	セレン	mg/L	0.01		ND	_	ND	ND	ND	0.001
[ Γ	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	-	ND	_	ND	ND	ND	0.005
Ι Γ	クロロエチレン※※	mg/L	0.002	_	ND	_	ND	ND	ND	0.0002
	硝酸性窒素	mg/L		_	0.06	_	0.05	0.06	ND	0.05
	亜硝酸性窒素	mg/L		_	ND	_	ND	ND	ND	0.002
	ふっ素	mg/L		_	0.08	_	0.11	0.10	0.07	0.05
	ほう素	mg/L		_	ND	_	ND	ND	ND	0.02
	※淮田其淮 「一般廃棄物の最終処分		*#L ~ E // La /\ I	日)ったマエムに		マルト / ロガイニョ				•

※準用基準 「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令(昭和52年総理府・厚生省令第1号)」

地下水等検査項目に係る別表第二下欄に掲げる基準を準用

<sup>※※</sup>クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)

<sup>※※※</sup>井戸-A又はEの測定値が基準値の2分の1を超える項目は、頻度を1回/3月とする。

<sup>※※※</sup>今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(井戸-A)

区分	項目	単位	基準値※	4/13	5/12	6/1	7/6	8/4	9/2	10/5	11/2	12/7	1/11	2/9	3/1	4年度平均	3年度平均	下限値
	アンモニウムイオン	mg/L		-	_	-	-	0.06	_	_	_	_	_	ND	_	0.03	0.05	0.01
	塩化物イオン	mg/L		3. 3	3.0	3. 1	2.9	2.9	3.0	2.9	3. 1	4.9	4.4	3.4	3. 2	3. 3	3. 1	0. 1
地	硫酸イオン	mg/L		_	-	_	_	2.9	_	_	_	_	_	2.4	_	2. 7	3. 2	0.1
下	りん酸イオン	mg/L		-	-	_	-	0.18	_	-	_	_	_	0. 17	-	0.18	0. 18	0.05
水	ナトリウム	mg/L		-	-	-	_	26. 9	-	_	_	-	_	27.0	_	27.0	25. 5	0.1
連関	カリウム	mg/L		-		-	-	0.9	-	-		-	-	1.0	_	1. 0	0.8	0.1
推	カルシウム	mg/L		-	-	-	_	26. 0	-	_	-	-	-	25. 1	_	25. 6	24. 0	0.1
定	マグネシウム	mg/L		_	_	-	_	2.0	_	_	-	-	_	2. 2	_	2. 1	2.0	0. 1
0	けい酸  炭酸水素イオン	mg/L		-	-	-	_	16	-	_	-	-	-	16	-	16	16	0.1
た		mg/L mg/L		_	_	<u> </u>	_	140 0. 03		_	_	_	_	136 0.05	_	138 0. 04	151 0.06	0. 1 0. 02
め	溶解性マンガン	mg/L					_	0.03	_	_		_	_	0.03		0.04	0.08	0.02
の	化学的酸素要求量(COD)	mg/L		_	_		_	ND	_	_	_	_	_	0. 20	_	ND	0.17	0. 5
水 -	水素イオン濃度(pH)	ilig/ L		8. 2	7.8	8. 0	7.8	7. 7	7. 9	7. 9	7.8	7. 9	7. 7	7. 3	7. 7	7. 8	7.8	0.5
質	電気伝導率	μS/cm		214	238	237	250	225	223	205	216	216	207	239	272	229	235	10
分	全窒素	mg/L		-				0. 19		_		210	201	0. 13	-	0. 16	0.14	0.06
析 項 		mV		_	_	_	_	+330	_	_	_	_	_	+150	_	+240	+420	1
場	銅	mg/L		_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 01
	 亜鉛	mg/L		_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 01
	<u> </u>	mg/L		_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.005
	カドミウム	mg/L	0.003	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.0003
	全シアン	mg/L	検出されないこと	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 01
	<u></u> 鉛	mg/L	0.01	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
	 六価クロム	mg/L	0.05	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.005
	 ひ素	mg/L	0.01	_	_	_	_	0.001	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
	 総水銀	mg/L	0.0005	_		_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0005
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0005
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0005
	ジクロロメタン	mg/L	0.02	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.002
安		mg/L	0.002	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0002
安全	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0004
性	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0. 1	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.002
確	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 004
認	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
0	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	_		_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0006
水 -	トリクロロエチレン	mg/L	0. 01	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
質	テトラクロロエチレン	mg/L	0. 01	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
分 析	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0002
項	チウラム	mg/L mg/L	0.002	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0006
	シマジン	mg/L	0.003	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0003
"	チオベンカルブ	mg/L	0.02	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
	ベンゼン	mg/L	0.01	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
	セレン	mg/L	0.01	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.005
	クロロエチレン※※	mg/L mg/L	0.002	_		_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 0002
	一 一	mg/L	0.002	_		_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.05
		mg/L		_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.002
	ふっ素	mg/L mg/L	<del> </del>	_	_	_	_	0.11	_	_	_	_	_	0. 12	_	0. 12	0.11	0.05
	ほう素	mg/L		_		_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0. 02
	(め)木田井洲 「 加索玄奘の目がた	O.		<u> </u>				112			L	<u> </u>	L				עויו	J. 02

※適用基準 「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令(昭和52年総理府・厚生省令第1号)」地下水等検査項目に係る別表第二下欄に掲げる基準を適用 ※※クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)

<sup>※※※</sup>今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(井戸-E)

区分	項目	単位	基準値※	4/13	5/12	6/1	7/6	8/4	9/2	10/5	11/2	12/7	1/11	2/9	3/1	4年度平均	3年度平均	下限値
	アンモニウムイオン	mg/L		-	_	-	_	0.03	_	_	-	_	_	ND		0.02	ND	0.01
	塩化物イオン	mg/L		2. 2	2.0	2. 2	2. 1	1.9	1.9	2.0	2. 1	2. 2	2.4	2. 1	2.3	2. 1	2. 2	0.1
地	硫酸イオン	mg/L		-	_	_	-	16. 9	-	-	-	-	-	10.9	-	13. 9	16.6	0.1
下	りん酸イオン	mg/L		1	_	_	_	ND	_	-	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.05
水	ナトリウム	mg/L		-	-	-	-	22.0	-	-	-	-	-	21.0	-	21.5	15. 4	0.1
連関	カリウム	mg/L		ĺ	_	-	_	1.4	_	_	_	_	_	1.5	_	1. 5	1.2	0.1
推	カルシウム	mg/L		-	_	-	_	41.5	-	_	-	-	-	39. 1	-	40. 3	43. 7	0.1
定	マグネシウム	mg/L		_	_	-	_	5. 5	_	_	_	_	_	5. 6	-	5. 6	5. 9	0. 1
<i>v</i> −	けい酸	mg/L		_	_	-	_	14	_	_	_	-	_	17	_	16	16	0. 1
た	炭酸水素イオン	mg/L	_	-	_	_	_	186	_	_	_	_	_	179	-	183	173	0.1
め	溶解性鉄 溶解性マンガン	mg/L mg/L		_	_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND		ND ND	ND ND	0. 02 0. 02
の		mg/L mg/L	+		_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND ND	0. 9	0.02
水 -		IIIg/L		7.8	7.4	7.7	7.4	7. 2	7.5	7. 6	7.3	7. 5	7.4	7. 1	7. 4	7. 4	7.5	0.5
質 -	水素イオン濃度(pH) 電気伝導率			314	292	272	277	315	305	322	330	361	361	312	316	315	337	
分 -		μS/cm mg/L		314	292		211	0. 23	300	344	330	201	201	0. 15	310	0. 19	0. 22	0.06
析 _		mV		_	_	_	_	+450	_	_	_	_	_	+370	_	+410	+450	1
項		mg/L		_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.01
		mg/L		_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND ND	0.01
	<u> </u>	mg/L		_	_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND ND	ND ND	0.005
	カドミウム	mg/L	0.003	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND ND	ND	0.0003
	全シアン	mg/L	検出されないこと	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.0003
	<u>エンテン</u> 鉛	mg/L	0.01	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.001
	 六価クロム	mg/L	0.05	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND	ND	0.001
	 ひ素	mg/L	0.03	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.003
	総水銀	mg/L	0.0005	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND ND	ND ND	0.0005
		mg/L	検出されないこと	_	_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND ND	ND ND	0.0005
		mg/L	検出されないこと	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND	ND ND	0.0005
	ジクロロメタン	mg/L	の。02	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND ND	ND ND	0.0003
<b>-</b>		mg/L	0.002	_	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND ND	ND ND	0.002
安 全		mg/L	0.002	_	_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND ND	ND ND	0.0002
性	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.004		_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND ND	ND ND	0.0004
確	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0. 1		_		_	ND ND	_		_	_	_	ND ND		ND ND	ND ND	0.002
認	1,1,1-トリクロロエタン		1		_		_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND		ND ND	ND ND	0.004
の	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L mg/L	0.006		_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND		ND ND	ND ND	0.001
水 -	トリクロロエチレン	mg/L	0.000		_	_	_	ND ND	_		_	_	_	ND ND		ND ND	ND ND	0.0000
質 –	テトラクロロエチレン			_	_	_	_	ND ND		_	_		_	ND ND				
分上	1,3-ジクロロプロペン	mg/L mg/L	0. 01 0. 002	_	_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND ND	ND ND	0. 001 0. 0002
析	<u> </u>		0.002	_	_	_	_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND	_	ND ND	ND ND	0.0002
項 目	シマジン	mg/L	_	_	_	_	_		_	_	_	_	_		_	l		
	ンマンン チオベンカルブ	mg/L	0.003	_	_		_	ND ND	_	_	_	_	_	ND ND		ND ND	ND ND	0.0003
-		mg/L	0.02	_	_	_	_	ND ND		_		_	_	ND ND	_	ND ND	ND ND	0.001
-		mg/L	0. 01			_		ND	_		_			ND ND			ND	0.001
	セレン	mg/L	0.01	-	_	_	_	ND	_	_	_	_	_	ND	-	ND ND	ND	0.001
-	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	-	_	-	_	ND	_	-	-	_	_	ND	-	ND ND	ND	0.005
	クロロエチレン※※	mg/L	0.002	_	_	-	_	ND	_	_	_	-	_	ND	_	ND	ND	0.0002
	硝酸性窒素	mg/L	-	-	_	-	_	0.07	_	-	-	_	-	0.09	_	0.08	0. 12	0.05
	亜硝酸性窒素	mg/L		-	_	-	_	ND	_	_	_	_	_	ND	_	ND	ND	0.002
	ふっ素	mg/L		_	_	_	_	0. 25	_	_	_	_	_	0. 28	_	0. 27	0. 22	0.05
	はう素 ★ 済田 其淮 「一般 <u></u>	mg/L		-	-	-	-	0.43	-	-	-			0.40	_	0. 42	0.30	0.02

※適用基準 「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令(昭和52年総理府・厚生省令第1号)」地下水等検査項目に係る別表第二下欄に掲げる基準を適用 ※※クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)

<sup>※※※</sup>今年度より化学的酸素要求量(COD)の分析方法をJIS K 0102 17からJIS K 0102 19に変更

# 令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(場外井戸)

### 井戸-1下流

区分	項目	単位	8/1	2/6	4年度平均	3年度平均	下限値
水	塩化物イオン	mg/L	3. 3	2.9	3. 1	3.2	0.1
項 質 目 連	水素イオン濃度(pH)	_	6. 7	7.4	7. 1	7.2	_
関	電気伝導率	$\mu  \mathrm{S/cm}$	183	147	165	165	10

#### 井戸-2

区分	項目	単位	8/1	2/6	4年度平均	3年度平均	下限値
水	塩化物イオン	mg/L	1.5	2. 3	1.9	2.1	0.1
項質 目連 関	水素イオン濃度(pH)	_	6. 5	6. 7	6.6	6.7	_
関	電気伝導率	μS/cm	174	172	173	185	10

### 井戸-3

区分	項目	単位	8/1	2/6	4年度平均	3年度平均	下限値
水	塩化物イオン	mg/L	2.2	4. 1	3. 2	2.7	0.1
項 質 目 連	水素イオン濃度(pH)	_	7. 2	7.4	7. 3	7.3	_
関	電気伝導率	μS/cm	261	359	310	281	10

#### 井戸-6

区分	項目	単位	8/1	2/6	4年度平均	3年度平均	下限値
水	塩化物イオン	mg/L	4.6	7.4	6.0	4.5	0.1
項 質 目 連	水素イオン濃度(pH)	_	7.2	6. 9	7. 1	7. 1	_
関	電気伝導率	μS/cm	227	237	232	267	10

※安全性確認項目で井戸-A又はEの測定値が基準値の2分の1を超える項目は、これらの井戸についても測定頻度を1回/3月とする。

### 令和4年度 本設モニタリング井戸水質分析結果 井戸A、B、D

			A	No. 1採水層	(30.00m-22.3	30m)	В	No. 1採水層	(20.00m-22.3	30m)	D	No. 1採水層	(21.40m-35.	15m)	
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	2. 9	3. 5	3. 2	2. 9	1. 1	1. 5	1.3	1.4	2.6	2.8	2. 7	2.7	0. 1
項質 目連	2 p H	_	7. 6	7. 3	7. 5	7.8	6. 7	6. 5	6.6	6.6	6.8	6. 7	6.8	6. 9	_
関	3 電気伝導率	$\mu\mathrm{S/cm}$	216	225	221	218	105	107	106	115	160	170	165	172	10

### 井戸E

			No. 1採水層(	(20.30m-22.0	00m)		No. 2採水層	(9.80m-11.20	Om)		No. 3採水層(	(1.00m-3.40r	n)		
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	1.8	2.2	2.0	2. 1	1.8	2.3	2. 1	2. 1	_	_	_	_	0. 1
項質 目連	2 p H	_	7. 2	7. 1	7.2	7. 3	7. 1	7. 0	7. 1	7. 3	_	_	-	_	_
関	3 電気伝導率	μS/cm	306	316	311	330	269	255	262	294	-	1	_	_	10

### 井戸F

			F	No. 1採水層	(36.80m-48.0	)0m)	
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	2. 2	2. 4	2. 3	2. 2	0. 1
項質 目連	2 p H	_	7. 3	7. 3	7. 3	7. 5	_
関	3 電気伝導率	μS/cm	172	156	164	165	10

### 井戸G

			G	No. 1採水層	(23. 7m-24. 6r	n, 27.6m-28.5	G	No. 2採水層	(12.0m-13.8m	1)	
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	0.7	0.5	0.6	1.0	0.5	0.5	0.5	0.7	0. 1
項質 目連	2 p H	_	7. 5	7. 5	7. 5	7. 6	7. 4	7. 5	7.5	7. 6	_
関	3 電気伝導率	μS/cm	424	420	422	430	272	326	299	371	10

※安全性確認項目で井戸-A又はEの測定値が基準値の2分の1を超える項目は、これらの井戸についても測定頻度を1回/3月とする。

### 令和4年度 本設モニタリング井戸水質分析結果 井戸H

			No. 1採水層	(23. 7m-24. 6m	n, 27.6m-28.5	5m)	
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	2. 5	2. 7	2.6	3. 0	0. 1
項質 目連	2 p H	_	6. 0	6.0	6. 0	6. 1	_
関	3 電気伝導率	μS/cm	71	70	71	79	10

### 井戸 I

			No. 1採水層(	(42.6m-43.5r	n)		No. 2採水層(	(24. 9m-25. 8r	n, 28.8m-29.7	m)	No. 3採水層(	6.0m-9.0m)			
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	1. 9	1.8	1. 9	2.0	1. 9	1.8	1.9	2.0	1.5	1.6	1.6	1.6	0. 1
項質 目連	2 p H	_	7. 7	7. 7	7. 7	7. 7	7. 2	7. 2	7.2	7. 3	7. 1	7. 2	7. 2	7. 3	_
関	3 電気伝導率	μS/cm	246	258	252	225	191	201	196	191	205	195	200	201	10

### 井戸 J

			No. 1採水層	(27.6m-28.5r	n)		No. 2採水層	(5.7m-8.7m)			
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	1.3	1. 3	1.3	1.4	1.0	1. 3	1.2	1.2	0. 1
項質 目連	2 p H	_	7.6	7.6	7. 6	7. 7	7. 7	7.8	7.8	7.9	_
関	3 電気伝導率	μS/cm	308	319	314	323	246	318	282	288	10

### 井戸K

			No. 1採水層(	(27.6m-28.5r	n)		No. 2採水層(	(11. 7m-14. 7r	n)		
	項目	単位	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	8/18	2/20	4年度平均	3年度平均	下限値
水	1 塩化物イオン	mg/L	1. 3	1.4	1.4	1.3	1. 3	1.3	1.3	1.3	0. 1
項質 目連	2 p H	_	7. 7	7. 6	7. 7	7. 7	7. 7	7. 7	7.7	7.8	_
関	3 電気伝導率	μS/cm	203	217	210	220	203	205	204	218	10

※安全性確認項目で井戸-A又はEの測定値が基準値の2分の1を超える項目は、これらの井戸についても測定頻度を1回/3月とする。

令和4年度 下流部調査モニタリング測定結果(観測孔総数36本)

地点	項目	単位	4/13	5/11	6/1	7/6	8/3	9/2	10/5	11/2	12/7	1/11	2/1	3/1	3/27	4年度平均	3年度平均
	地下水位	m	-	_	_	206.2	-	_	_	-	-	-	-	-	_	206.2	206.3
М-Н	水 温	$^{\circ}$ C	-	_	_	17.3	_	_	_	_	-	-	_	_	_	17.3	17.2
(27m)	電気伝導率	μS/cm	-	-	_	338	-	_	_	-	-	-	-	-	_	338	362
U区域	塩化物イオン	mg/L	-	_	ı	4.2	-	_	_	-	-	-	-	-	ı	4.2	4.4
	地下水位	m	_	_	1	_	-	209.0	_	-	-	_	_	-	1	209.0	209.1
M-I	水 温	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	_	_	_	_	_	17.8	_	_	_	-	_	_	_	17.8	17.1
(24m)	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	-	233	_	-	-	_	_	-	_	233	261
U区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	-	2.7	_	-	-	_	_	_	_	2.7	2.7
	地下水位	m	_	_	_	_	-	_	200.4	-	-	_	_	_	_	200.4	200.4
М-Е2	水 温	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	_	_	_	_	_	_	18.3	-	-	_	_	_	_	18.3	17.5
(12m)	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	-	_	362	-	-	_	_	-	-	362	341
U区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	1.6	_	_	_	-	_	_	1.6	1.7
	地下水位	m	-	_	_	_	-	_	_	-	202.9	-	_	-	_	202.9	202.9
S-1	水温	$^{\circ}$	-	_	_	_	-	_	_	-	16.2	_	_	-	_	16.2	16.7
(15m)	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	_	_	318	_	_	_	_	318	264
U区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	_	1.2	_	_	_	_	1.2	1.3
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	_	200.3	_	_	_	200.3	200.4
S-2	水温	$^{\circ}$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	16.2	_	_	_	16.2	17.4
(11m)	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	_	_	_	535	_	_	_	535	528
U区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3.1	_	_	_	3.1	3.5
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	200.4	_	-	_	_	_	200.4	200.3
U-17	水温	$^{\circ}$	_	_	_	_	_	_	_	19.6	_	_	_	_	_	19.6	15.5
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	_	231	_	_	_	_	_	231	226
U区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	1.6	_	_	_	_	_	1.6	2.3
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	-	-	_	-	200.3	_	_	200.3	200.4
U-18	水温	$^{\circ}$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	16.6	_	_	16.6	18.3
	電気伝導率		_	_	_	_	_	_		_	_	_	342	_	_	342	321
□区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.2	_	_	2.2	2.1
0 12.30	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	_	200.3		_	_	200.3	200.4
U-19	水温	$^{\circ}$ C	_	_	_	_	_	_	_	_	_	16.5	_	_	_	16.5	18.8
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	_	_	_	434	_	_	_	434	417
□区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.0	_	_	_	2.0	1.8
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	200.3	_	_	200.3	200.4
U-20	水温	$^{\circ}\mathbb{C}$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	15.4	_	_	15.4	17.9
	電気伝導率	μ S/cm	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	312	_	_	312	303
11154時	塩化物イオン	μ S/ CIII mg/L	_	_	_	_	_	_		_	_	_		_	_	2.3	1.7
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	地下水位	m	_		_	_	_			_	_	_	2.3	200.3	_	200.3	200.5
U-22	水温	°C											_	10.5		10.5	16.4
0-22	電気伝導率	μ S/cm												309	_	309	292
TIC#		μ S/cm mg/L	_	_	_	_	_	_		_	_		_		_		
U区哦	塩化物イオン	IIIg/ L	_	_	_	_	-	_	_	-	-	_	-	2.0	_	2.0	1.7

令和4年度 下流部調査モニタリング測定結果(観測孔総数36本)

地点	項目	単位	4/13	5/11	6/1	7/6	8/3	9/2	10/5	11/2	12/7	1/11	2/1	3/1	3/27	4年度平均	3年度平均
	地下水位	m	205.2	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	205.2	205.2
м-Е1	水 温	$^{\circ}$ C	14.4	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	14.4	15.8
(12m)	電気伝導率	μS/cm	315	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	315	318
L区域	塩化物イオン	mg/L	3.9	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3.9	2.8
	地下水位	m	_	205.9	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	205.9	205.9
м-Ј1	水温	$^{\circ}$	_	16.9	-	_	_	-	_	1	_	_	_	ı	1	16.9	16.4
(6m)	電気伝導率	μ S/cm	_	314	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	314	345
L区域	塩化物イオン	mg/L	_	2.4	-	_	_	_	-	-	_	_	_	ı	-	2.4	2.9
	地下水位	m	_	_	205.4	_	-	_	_	_	_	_	_	_	-	205.4	205.4
L-11	水温	$^{\circ}$ C	_	_	17.0	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	17.0	14.7
	電気伝導率	μS/cm	_	_	294	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1	294	265
L区域	塩化物イオン	mg/L	_	-	2.5	_	_	_	_	-	_	_	_	ı	-	2.5	2.9
	地下水位	m	_	_	_	203.5	_	_	_	_	_	_	_	_	-	203.5	203.9
L-17	水 温	$^{\circ}$ C	_	_	_	21.0	_	_	_	_	_	_	_	-	-	21.0	18.7
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	171	_	_	_	_	_	_	_	_	_	171	146
L区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	1.7	_	_	_	-	_	_	_	-	-	1.7	0.8
	地下水位	m	_	_	_	_	206.4	_	_	_	_	_	_	_	_	206.4	206.4
L-19	水 温	$^{\circ}$ C	_	_	_	_	25.4	_	_	_	_	_	_	_	_	25.4	23.7
	電気伝導率	μS/cm	_	_	-	_	419	_	_	_	_	_	_	_	_	419	130
L区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	2.8	_	_	_	_	_	_	_	_	2.8	3.0
	地下水位	m	_	_	-	_	_	_	_	205.8	_	_	_	_	_	205.8	205.9
L-20	水温	$^{\circ}$ C	_	_	-	_	_	_	-	22.5	_	_	_	_	_	22.5	18.3
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	_	304	_	_	_	_	_	304	313
L区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	2.8	_	_	_	_	_	2.8	1.7
	地下水位	m	-	-	-	-	-	-	-	_	_	_	_	204.0	_	204.0	204.4
L-21	水温	$^{\circ}$ C	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	18.2	_	18.2	17.2
	電気伝導率	μ S/cm	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	285	_	285	389
L区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	3.1	_	3.1	2.6
	地下水位	m	_	_		_	_	200.8	_	_	_	_	_	_	_	200.8	200.8
L-B11	水温	$^{\circ}$ C	_	_		_	_	19.9	_	_	_	_	_	_	_	19.9	20.8
	電気伝導率	μ S/cm	_	_		_	_	282	_	_	_	_	_	_	_	282	248
L区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	-	_	-	2.9	_	_	_	_	_	_	_	2.9	2.5
	地下水位	m	_	203.3		_		_	_	_	_	_	_	_	_	203.3	203.2
м-Ез	水温	$^{\circ}\mathbb{C}$	_	14.0		_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	14.0	14.9
(12m)	電気伝導率	μS/cm	_	186	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	186	157
R区域	塩化物イオン	mg/L	_	2.6	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.6	3.0

令和4年度 下流部調査モニタリング測定結果(観測孔総数36本)

地点	項目	単位	4/13	5/11	6/1	7/6	8/3	9/2	10/5	11/2	12/7	1/11	2/1	3/1	3/27	4年度平均	3年度平均
	地下水位	m	200.3	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	200.3	200.3
B-1	水温	$^{\circ}$ C	15.8	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	15.8	16.0
	電気伝導率	μ S/cm	296	-	-	_	-	_	-	-	_	_	_	-	_	296	307
B区域	塩化物イオン	mg/L	3.3	-	-	_	-	_	_	-	_	_	_	-	_	3.3	2.9
	地下水位	m	_	-	200.3	-	-	_	_	-	_	_	-	-	-	200.3	200.3
B-3	水温	$^{\circ}$ C		-	19.0	-	_	_	_	_	_	_	-	-	_	19.0	19.3
	電気伝導率	μS/cm	_	_	196	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	196	247
B区域	塩化物イオン	mg/L	-	-	1.7	-	_	_	_	_	_	_	-	-	_	1.7	2.5
	地下水位	m	_	_	_	_	200.3	_	_	_	_	_	_	_	_	200.3	200.3
В-5	水 温	$^{\circ}$ C	_	_	_	_	24.2	_	_	_	_	_	_	_	_	24.2	22.8
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	162	_	_	_	_	_	_	_	_	162	198
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	2.1	_	_	_	_	_	_	_	_	2.1	2.3
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	200.1	_	_	_	_	-	_	200.1	200.2
В-7	水 温	$^{\circ}$ C	_	_	_	_	_	_	22.5	_	_	_	_	_	_	22.5	22.2
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	150	_	_	_	_	_	_	150	204
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	1.3	_	_	_	_	_	_	1.3	2.6
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	200.1	_	_	_	_	200.1	200.4
B-9	水 温	$^{\circ}$ C	_	-	_	_	_	_	_	-	16.4	_	_	-	_	16.4	16.3
	電気伝導率	μS/cm	_	-	_	_	_	_	_	-	133	_	_	_	_	133	135
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	_	1.0	_	_	_	_	1.0	1.3
	地下水位	m	_	-	_	_	_	_	_	-	_	_	199.8	_	_	199.8	199.2
В-13	水 温	$^{\circ}$ C	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	12.0	_	_	12.0	11.8
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	258	_	_	258	250
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	-	-	_	_	_	-	-	_	_	1.1	-	_	1.1	1.2
	地下水位	m	_	199.9	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	199.9	199.9
В-15	水温	$^{\circ}$ C	_	14.5	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	14.5	13.1
	電気伝導率	μS/cm	_	113	_	_	_	_	_	-	_	_	-	-	_	113	98
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	1.1	_	_	_	_	_	-	_	_	_	-	_	1.1	1.3
	地下水位	m	_	-	_	199.9	-	_	-	_	_	_	_	_	_	199.9	200.9
В-17	水 温	$^{\circ}$ C	_	_	_	18.2	_	_	_	_	_	_	_	_	_	18.2	19.9
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	130	_	_	_	_	_	_	_	_	_	130	68
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	-	-	2.6	-	_	-	-	_	_	_	-	_	2.6	1.0
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	199.8	_	_	_	_	199.8	199.9
B-21	水 温	$^{\circ}$ C	_	_	_	_	_	_	_	_	15.9	_	_	_	_	15.9	15.1
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	_	_	_	_	292	_	_	_	_	292	306
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	-	-	_	-	_	-	-	2.5	_	_	-	_	2.5	2.2
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	199.7	_	199.7	199.8
B-23	水温	$^{\circ}$ C	_	-	_	_	-	_	_	_	_	_	_	12.7	_	12.7	12.1
	電気伝導率	μS/cm	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	176	_	176	190
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	1.6	_	1.6	1.7

令和4年度 下流部調査モニタリング測定結果(観測孔総数36本)

地点	項目	単位	4/13	5/11	6/1	7/6	8/3	9/2	10/5	11/2	12/7	1/11	2/1	3/1	3/27	4年度平均	3年度平均
	地下水位	m	_	-	199.9	-	-	_	-	_	_	_	-	_	_	199.9	199.5
B-25	水温	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	_	_	16.3	-	-	_	_	-	_	_	_	_	_	16.3	16.4
	電気伝導率	$\mu$ S/cm	_	_	94	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	94	223
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	0.6	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.6	1.8
	地下水位	m	_	_	_	_	199.6	_	_	_	_	_	_	_	_	199.6	200.5
B-26	水 温	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	_	_	_	_	19.6	_	_	_	_	_	_	_	_	19.6	19.8
	電気伝導率	$\mu$ S/cm	_	_	_	_	161	_	_	_	_	_	_	_	_	161	48
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	1.6	_	_	_	_	_	_	_	_	1.6	0.4
	地下水位	m	_	_	_	_	_	199.6	_	_	_	_	_	_	_	199.6	200.0
B-27	水温	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	_	_	_	_	_	19.8	_	_	_	_	_	_	_	19.8	21.0
	電気伝導率	$\mu$ S/cm	_	_	_	_	_	101	_	_	_	_	_	_	_	101	75
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	1.1	_	_	_	_	_	_	_	1.1	2.2
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	_	198.8	_	_	_	198.8	198.7
В-31	水温	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	13.3	_	_	_	13.3	13.3
	電気伝導率	$\mu$ S/cm	_	_	_	_	-	_	_	_	_	309	_	_	_	309	323
B区域	塩化物イオン	mg/L	-	_	_	1	_	_	_	-	_	1.6	ı	_	_	1.6	1.4
	地下水位	m	198.9	_	_	1	_	_	_	-	_	_	1	_	_	198.9	198.9
B-33	水温	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	14.8	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	14.8	14.4
	電気伝導率	$\mu$ S/cm	183	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	183	295
B区域	塩化物イオン	mg/L	2.0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.0	1.7
	地下水位	m	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	197.8	197.8	197.7
В-37	水温	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	11.8	11.8	18.8
	電気伝導率	$\mu$ S/cm	_	_	_	-	-	_	_	-	_	_	_	_	272	272	336
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.0	2.0	1.7
	地下水位	m	_	_	_			_	_	197.4	_	_	_	_	_	197.4	197.6
В-41	水温	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	_	_	_	_	_	_	_	15.8	_	_	_	_	_	15.8	16.4
(21m)	電気伝導率	μS/cm	_							328	_	_			_	328	323
B区域	塩化物イオン	mg/L	_	_	_	_	_	_	_	3.1	_	_	_	_	_	3.1	2.9

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(脱水汚泥溶出試験)

区分	項目	単位	基準値※	6/22	12/21	4年度平均	3年度平均	下限値
	カドミウム	mg/L	0.09	ND	ND	ND	ND	0.001
	全シアン	mg/L	1	ND	ND	ND	ND	0.02
	有機りん	mg/L	1	ND	ND	ND	ND	0.01
	鉛	mg/L	0. 3	ND	0.006	0.003	0.003	0.001
	六価クロム	mg/L	1.5	ND	ND	ND	ND	0.02
	ひ素	mg/L	0.3	0.004	0.026	0.015	0.008	0.001
	総水銀	mg/L	0.005	ND	ND	ND	ND	0.0005
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	ND	ND	ND	ND	0.0005
,	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	ND	ND	ND	ND	0.0005
人の	ジクロロメタン	mg/L	0. 2	ND	ND	ND	ND	0.002
健康	四塩化炭素	mg/L	0.02	ND	ND	ND	ND	0.0002
の保	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	ND	ND	ND	ND	0.0004
護	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	ND	ND	ND	ND	0.002
に 関	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0. 4	ND	ND	ND	ND	0.004
する	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	ND	ND	ND	ND	0.001
項目	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	ND	ND	ND	ND	0.0006
	トリクロロエチレン	mg/L	0. 1	ND	ND	ND	ND	0.001
	テトラクロロエチレン	mg/L	0. 1	ND	ND	ND	ND	0.001
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	ND	ND	ND	ND	0.0002
	チウラム	mg/L	0.06	ND	ND	ND	ND	0.0006
	シマジン	mg/L	0.03	ND	ND	ND	ND	0.0003
	チオベンカルブ	mg/L	0.2	ND	ND	ND	ND	0.001
	ベンゼン	mg/L	0. 1	ND	ND	ND	ND	0.001
	セレン	mg/L	0.3	ND	ND	ND	ND	0.001
	1,4-ジオキサン	mg/L	0.5	ND	ND	ND	ND	0.005
その	水素イオン濃度(pH)	_		7. 9	7. 5	7. 7	7. 9	_
他	強熱減量	wt%		64. 3	48.8	56. 6	51. 9	0. 1

※準用基準「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める総理府令(昭和48年総理府令第5号)」の第3条別表第6の基準を準用

### 令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(発生ガス)

		I 期埋立地				Ⅱ期埋立地					Ⅲ-1期埋立地					Ⅲ-2期埋立地										
項目	単位	5/16	8/22	11/11	2/21	4年度 平均	3年度 平均	5/16	8/22	11/11	2/21	4年度 平均	3年度 平均	5/16	8/22	11/11	2/21	4年度 平均	3年度 平均	5/16	8/22	11/11	2/21	4年度 平均	3年度 平均	下限値
アンモニア	$cm^3/m^3$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
一酸化炭素	$cm^3/m^3$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	0.5
硫化水素	$cm^3/m^3$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
エチレン	$cm^3/m^3$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
メタン	vol%	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.3	ND	ND	ND	0.3	ND	ND	ND	ND	ND	0.4	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	0.1
二酸化炭素	vol%	0.08	ND	0.06	ND	ND	0.10	0.55	1.00	1. 15	0.68	0.85	1. 54	ND	0.13	0.19	0. 25	0.14	1. 33	ND	ND	0.05	ND	ND	2. 34	0.05
酸素	vol%	21. 1	20. 1	20.8	21. 2	20.8	21.0	20. 1	17. 7	18.8	19. 9	19. 1	17. 6	21.0	20. 3	20.6	20.4	20.6	18. 1	20.9	20.3	20.8	21.0	20.8	16.8	0.1
室素	vol%	77.8	75. 0	77.0	77. 6	76. 9	78. 3	77. 9	76. 7	76. 9	77. 3	77. 2	79. 7	77. 3	76. 1	76. 7	76. 5	76. 7	79. 5	76. 9	75. 6	76. 9	77. 1	76. 6	78. 9	0.1
水素	vol%	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
排出ガス量	m <sup>3</sup> N/h	10	ND	ND	ND	ND	ND	30	19	20	30	25	18	13	13	ND	ND	7	13	ND	ND	ND	ND	ND	5	5

<sup>※</sup>準用基準 「廃棄物最終処分場安定化監視マニュアル(平成元年11月30日付、環水企第311号)」の湧出ガス等の測定の項

### 令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(悪臭調査)

採取日	項目	基準値※	8/1	4年度	3年度
清快園と防災調整池との境界	臭気指数	10	10未満	10未満	10未満
斎場正門横	臭気指数	10	10未満	10未満	10未満

※準用基準「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例(平成12年第215号)」別表第7「工場及び指定作業場に適用する規制基準」の7悪臭のうち第一種区域を準用

令和4年度 谷戸沢処分場公害防止協定調査結果(底質)

				No. 1 防災調整			
区分	項目	単位	基準値※	2/9	4年度	3年度	下限値
	カドミウム	mg/L	0.003	ND	ND	ND	0.0003
	全シアン	mg/L	検出されないこと	ND	ND	ND	0.02
	有機りん	mg/L	検出されないこと	ND	ND	ND	0.01
	鉛	mg/L	0. 01	ND	ND	0.001	0.001
	六価クロム	mg/L	0.05	ND	ND	ND	0.02
	ひ素	mg/L	0. 01	0.002	0.002	0.004	0.001
	総水銀	mg/L	0.0005	ND	ND	ND	0.0005
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	ND	ND	ND	0.0005
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	ND	ND	ND	0.0005
ı	銅	mg/kg	125	4. 3	4. 3	3. 4	0.5
人の	ジクロロメタン	mg/L	0.02	ND	ND	ND	0.002
健	四塩化炭素	mg/L	0.002	ND	ND	ND	0.0002
康 の	クロロエチレン <sup>※※※</sup>	mg/L	0.002	ND	ND	ND	0.0002
保	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	ND	ND	ND	0.0004
保 護	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	ND	ND	ND	0.002
に 関	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	ND	ND	ND	0.004
す	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	ND	ND	ND	0.001
る	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	ND	ND	ND	0.0006
項 目	トリクロロエチレン	mg/L	0.01	ND	ND	ND	0.001
, .	テトラクロロエチレン	mg/L	0. 01	ND	ND	ND	0.001
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	ND	ND	ND	0.0002
	チウラム	mg/L	0.006	ND	ND	ND	0.0006
	シマジン	mg/L	0.003	ND	ND	ND	0.0003
	チオベンカルブ	mg/L	0.02	ND	ND	ND	0.001
	ベンゼン	mg/L	0. 01	ND	ND	ND	0.001
	セレン	mg/L	0. 01	ND	ND	ND	0. 001
	ふっ素	mg/L	0.8	0.05	0.05	ND	0.05
	ほう素	mg/L	1	0.06	0.06	0.07	0. 02
	1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	ND	ND	ND	0.005
その他	水素イオン濃度(pH)			7.3	7.3	7. 3	
.C ∧NIE	強熱減量	wt%		9. 7	9.7	18.5	0. 1

<sup>※</sup> 準用基準 「土壌の汚染に係る環境基準について(平成3年環境庁告示第46号)」別表の基準を準用

<sup>※※</sup>土壌の汚染に係る環境基準の項目は、銅のみ含有試験、その他は溶出試験の結果である

<sup>※※※</sup>クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)